



【戦評シート】

平成23年8月9日(火)	協会名： 秋田県 バスケットボール協会	
場所：ニツ井総合体育館(Dコート)	記入者：大山 豊	
チームA 余目 39 (山形1位)	9-8 9-14 8-9 13-15	チームB 泉 46 (秋田2位)

スターター	チームA： #4, #6, #7, #10, #13
	チームB： #4, #6, #8, #9, #15
ディフェンス (試合開始時)	チームA： <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン () <input type="checkbox"/> その他 ()
	チームB： <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン () <input type="checkbox"/> その他 ()

第1ピリオド、互いにマンツーマンディフェンスでスタート。泉#15松浦のポストプレーで先制するも、余目は#4佐藤、#10石川のドライブを中心とした攻撃で入れ返す。対する泉は#4阿部にボールを集めシュートを狙うも、相手の厳しいディフェンスの前に思うように得点することができない。その後も互いに体を張ったディフェンスで相手に得点を許さず、泉8-9余目で終了。

第2ピリオド、泉#9上田のジャンプシュートが立て続けに決まり逆転に成功すると、#4阿部が mismatches を突いたポストアップからのシュートを連続して決め、引き離しにかかる。残り2分36秒、泉18-12余目となったところで余目は1回目のタイムアウトを請求し、立て直しを図る。その後は余目が相手のミスから#4佐藤のレイアップシュート、#10石川のゴール下などで反撃し、泉22-18余目で前半を折り返した。

第3ピリオド、泉は変わらずマンツーマンディフェンス、余目は3-2ゾーンディフェンスに変えボールマンにプレッシャーをかけミスを誘おうとする。それを尻目に泉はパスを大きく左右に飛ばしてディフェンスを揺さぶり、#15松浦のゴール下などで加点する。泉28-21余目となったところで余目はたまたまタイムアウト、ディフェンスをマンツーマンに戻す。しかし泉はリバウンドを支配してゲームを優位にすすめる。対する余目は相手のディフェンスに苦しむものの、残り2分を切ってから#4佐藤が連続得点し、泉31-26余目と点差を縮め最終ピリオドを迎えた。

第4ピリオド、余目はオールコートのディフェンスから反撃のチャンスをつかもうとする。開始早々余目#13佐藤の3Pで泉32-30余目の2点差に詰め寄る。しかし泉も#6伊藤のレイアップシュート、#4阿部の3Pで逆転を許さない。その後は一進一退の攻防が続くが、余目の気迫のこもったディフェンスの前に泉が連続してミスをすると、残り2分6秒、泉40-37余目で泉がタイムアウトを請求する。その後は落ち着きを取り戻した泉が追いすがる余目を退け、泉46-39余目で勝利した。

注意：文面には試合内容のみご記入下さい。